

2016年1月13日(水) 12:30より図書館3階館長室にて表彰式を行いました。
受賞者のみなさんには、図書館館長・国際教養学部国松夏紀教授から、表彰状および副賞と協賛企業(三省堂書店)からの賛助賞が受賞者へ授与されました。



佳作 酒井佑実さん(社会学部3年次生)

今年で参加するのは2回目で、まさか賞をいただけると思っていなかったのすごく嬉しいです。たくさんの人にも参加してほしいです。

書評対象資料: 川村 元気 『世界から猫が消えたなら』

優秀書評賞 前川明さん(社会人聴講生)

高齢者になっているのに貴重な体験をさせていただき、ありがとうございました。今後も貴館を有意義に利用させていただきます。

書評対象資料: 老川 祥一 『終戦詔書と日本政治』

優秀書評賞 柘澤大助さん(市民利用者)

いつも図書館を利用させて頂ける感謝の気持ちで参加させてもらいました。
この様な名誉な賞を頂き、近年にない喜びを感じています。

書評対象資料: アリヤマン・ダルミア 『パフェットとグレアムとぼく』

佳作 大草みどりさん(法学部2年次生)

昨年は、授業の課題で応募したのですが、今年は自発的に応募したため、受賞することができ、嬉しかったです。来年も機会があれば挑戦したいです。

書評対象資料: 原田 隆之 『入門犯罪心理学』



目次

トピックいろいろ

P.1

MOTT 図書館総合展について
知ろう!

P.2

トピック いろいろ



第4回ビブリオバトルを開催しました!

12月18日(金) 13:30より、図書館2階ラウンジにて、第4回ビブリオバトル【テーマ: 冬】を開催しました。プレゼンされた本は下記のとおりです。
『世界から猫が消えたなら』川村元気著、『とことんおでん紀行』新井由己著、『世界の旅先ベスト25: 一生に一度は行きたい』多賀秀行著。
熱戦の末、今回チャンプ本に選ばれた本は『とことんおでん紀行』です!
おめでとうございます!

学生選書ツアーで選ばれた本を展示しています!

現在2階ラウンジ横にて、11月30日(月)に開催した学生選書ツアーで選ばれた本を展示しています。今回のツアーでは交換留学生も参加し、ミステリー作品から世界のクリスマス、旅行ガイド、ファッション&カフェ本、洋書までバラエティに富んだ105冊の本が選ばれました。本を選んだ学生が書いたPOPも必見です!!

ブランケットあります!

いよいよ試験シーズン突入ですね! 試験に向けて日々図書館で勉強している方も多いかと思います。ただ暖房の効いている図書館とはいえ、ずっと座りっぱなしだと膝や腰が冷えてしまいがち...。そんな時はぜひこのブランケットをご利用ください! 1階の階段前に置いています。万全の対策でしっかり勉強して試験に臨んでくださいね!



MLB(みんなのライブラリーバッグ)あります!

らいたすが紙袋を持ち寄り、メインカウンターの前に置いています。本を借りてカバンに入れる時や、カバンに入りきらない時の持ち運びなどにご利用ください。みなさんにご利用いただいた際はいつでもいいので、ご自宅の不要になったきれいで小さめ(できればオシャレな)の紙袋をカウンターまでお持ちください。ご協力お願いします!



12月17日(木)お昼休みに、第1回「YDK(ゆる〜い読書会)」を開催しました。当日はコーヒーマシンで入れたドリンクを飲んだり、お弁当やお菓子を食べたりしながら、好きな本や作家、趣味など、自由に語り合いました。



YDK(ゆる〜い読書会)を開催しました!

祝

図書館総合展ポスターセッション出展作品 2 年連続優秀賞受賞!

祝

第 16 回「はじめまして、らいすたです」

第 17 回「St.Andrew's Wonder Library」

第 16 回作品では当館で活躍する「らいすた」の結成から現在に至るまでの活動を紹介したもので、結成からの 1 年間に彼らの活動が成長してきた軌跡を表現しました。図書館での電子化が進む時代にあえて本棚をイメージしたこのポスターは、図書館と学生の新たな関わり方について語っています。このポスターに描かれた本はテーマごとに本棚から離して開いてみるることができます。



2014 年出展作品



2015 年出展作品

第 17 回作品では企画展示やガイダンス、各種イベント、ライブラリースタッフ（らいすた）の活動など、年間を通じて実施した活動を紹介したものです。さまざまな人の工夫や努力が不思議なことに学生視線での図書館運営を実現させているというイメージをポスターに表現しました。初版から 150 周年を迎える「不思議の国のアリス」のキャラクターを採用し、図書館での活動を体験することで学生自身の新たな世界が切り開かれるようにという願いが込められています。ポスターの背景には図書館 1 階の階段の写真を用い、中央部を開くと仕掛け絵本のようにさまざまな活動の写真などが飛び出し、上部にはマジックミラーを取り付けています。

【ポスター制作のポイント】

図書館総合展に出展するポスターを制作するにあたっては 3 つのポイントを重視しています。

① 活動内容（コンテンツ）

当館と他館で実施されている活動を比較し、他館と同じ活動や他館ではあまり見られない活動などを列挙します。列挙した活動を建物・設備・資料・利用者サービス等の区分に分け、それぞれどんな工夫がなされているのかを具体的に考えます。

② 筋書き（プロット）

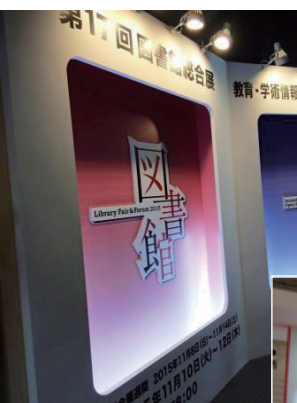
図書館には特性があります。その特性は図書館員だけでなく、先生方や学生の皆さんの図書館への関わり方によって大きく影響を受けます。図書館運営を支えている人々がそれぞれどのような関わり方を持っているのかを一つの筋書きにし、それに沿ってテーマ（タイトル）やデザインの構成を考えます。

③ 図案（デザイン）

図書館という舞台で活動する学生の姿がクローズアップされて見えるようにするための視覚的な工夫として、できるだけ奥行き感のある背景を使って立体的に魅せることを心がけています。他にも、誰もがよく知っているモチーフを使うなど親しみやすい印象になるようにまとめています。

MOTT 図書館総合展について知ろう!

図書館総合展は図書館の現場で働く人や図書館に関する設備や資料・サービスを提供する企業等が一堂に会し、読書・学習環境に関する知見や情報技術を広める国内最大の図書館関連のイベントです。最近は図書館の機能や役割がまちづくりや教育や文化全般に寄与すると評価されているため、図書館関係者以外に行政関係者、教育関係者も多数来場します。2010 年には 24,505 人だった来場者も 2015 年には 34,359 人と増加し、年々関心が高まっているイベントの一つといえるでしょう。



ブース

個別のブースを作って見本展示・実演・商談などを行う形態で、主に出版社や図書館関連の設備・備品を扱う企業が出展しています。図書館の運営に役立つ最新の技術やサービスが一堂に提示され、中にはブース内でミニプレゼンやワークショップを行うブースもあります。



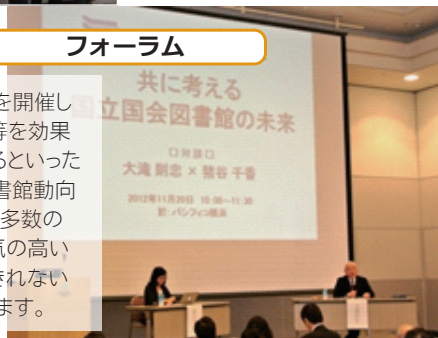
【図書館総合展の出展形態】

図書館総合展には主に三つの出展形態があります。

- ブース
- フォーラム
- ポスターセッション

フォーラム

企業が主催してフォーラムを開催し研究成果や自社サービス等を効果的にプレゼンテーションするといった出展形態です。最近の図書館動向に関する知見を広めるのに多数の来場者が参加します。人気の高いフォーラムには会場に入りきれないほど人が集まるものもあります。



ポスターセッション

研究機関・大学・図書館・学生等がポスター掲示による発表を通じて、交流を深めるポスターセッションという出展形態があります。来場者による投票で評判が良かったポスターには「最優秀賞」「優秀賞」「特別賞」が授与されます。当館はこのポスターセッションにおいて 2 年連続で「優秀賞」を受賞しました!

編集後記

桃大図書館通信 MOTT 第 8 号はいかがでしたでしょうか。今回は都合により“ちょっと MOTT”として、いつもよりコンパクトな形の発行となりました。MOTT ファンの方々に託り申し上げます……。今年度の MOTT はこれで最後となります。次号は桜咲く 4 月頃発行の予定です。次年度も時にはマジメに、時にはゆる〜く、いろんな情報を発信していきますので、図書館と MOTT をどうぞよろしくお願いいたします(S)。

「優秀賞」記念の盾が授与されました!

優秀賞受賞!

